

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄) 【参考】記載例	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、●●により、差別しない体制・運営を徹底している。 ・差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めている。 ・差別やハラスメントに関する研修を実施し、相談窓口を設置している。 ・熊本県人権センターの研修支援事業を活用し、研修を受講している。 ・人権研修やハラスメント防止研修を通して、差別やハラスメントを防止する体制を整備している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全衛生講習会を実施している。 ・安全衛生優良企業公表制度認定(厚生労働省)を受けている。 ・メンタルヘルス(心の健康)を確保するために、職場での心理的安全性(恐怖や不安を感じることなく、安心して発言・行動できる職場環境)実現に向けた管理職教育や啓発活動を実施している。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている。 ・【予定】厚生労働省「同一労働同一賃金ガイドライン」を理解し、令和●年●月までに、ガイドラインに沿った体制の整備・運営を行う。 ・従業員の雇用に向け、同一労働同一賃金ガイドラインに沿った体制を整備している。(従業員がいない場合)					5.5			8.5	10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理徹底や、業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取組み、有給休暇などの取得奨励を実施し、家事や育児、ボランティア活動への積極的参画などの環境を整えている。 ・よかボス宣言を行い、よかボス企業の登録を受けている。			3		5.5			8.5 8.8	10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修体制の整備や必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している。 ・良好な職場環境の醸成や部下の能力開発など、適切なマネジメントを実施できる管理職を育成するための教育を実施している。 ・【予定】令和●年●月までに、資格取得の報奨金制度を創設する。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎週の朝礼時に交通事故等への注意喚起や●●等の健康増進への取組みの促進を行っている。 ・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている。 ・健康経営優良法人(経済産業省)の認定を受けている。 ・従業員の子育てをサポートし、くるみん認定(厚生労働省)を受けている。			3					8						17			
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。 ・熊本県の「女性の社会参画加速化宣言」を行っている。 ・「えるほし」(厚生労働省)の認定を受けている。 ・【予定】令和●年●月までに、障がい者や外国人の雇用を予定している。 ・従業員の雇用に向け、●●するなど多様な人材が活躍できる体制を整備している。(従業員がいない場合)				4.4	5.1 5.5			8.5	10.2 10.3					16.7			
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・時差出勤、在宅勤務(テレワーク等)を導入するなど、新しい働き方に対する労務管理体制を整備している。 ・ウェブ会議を徹底している。 ・【予定】令和●年●月までに、感染症対策の社内の規程を創設する。			3					8	9.1	11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・DX推進チームを組成し、ICTを活用したマネジメントとマーケティングの実現に向け、業務改革に取り組んでいる。 ・手続きやカタログ等の電子化を進めている。 ・●●等のIT投資によりテレワークを推進している。								8	9.1	11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・プライト企業の認定を受けている。 ※県のプライト企業に認定されている場合(または、1年以内に申請する予定の場合)のみ記載してください。			3	4				8	9		12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄) 【参考】記載例	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・エコアクション21を取得している。 ・ISO14001を取得している。 ・有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、太陽光パネルを設置し、オフィスの節電に取り組んでいる。 ・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、公用車(社用車)は、全てEV車としている。 ・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、LEDの使用を徹底している。 ※エネルギー使用量の把握と削減に向けた取組みの記載が必要です。 ※簡易計算シートは県HPからダウンロードできます。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・事業活動温暖化対策計画書制度に基づく計画書を提出している。 ・エコアクション21を取得している。 ・簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出しており、公用車(社用車)は、全てEV車とし、CO2排出の抑制に取り組んでいる。 ※温室効果ガス排出量の把握と削減に向けた取組みの記載が必要です。 ※簡易計算シートは県HPからダウンロードできます。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において、●●により、廃プラやレジ袋などの使用削減に努めている。 ・環境に配慮した●●の使用や提供を通じて、生物多様性の保全に努めている。 ・●●ボランティアによる緑地や水辺の整備など、生物の生息・生育地の創出に取り組んでいる。						6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生用紙の利用を推進している。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・環境に配慮した材料、製品、サービスの提供を通じて、生物多様性保全に努めている。 ・工場における資源利用の削減や再利用を推進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・●●により、「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施している。 ・事業所内設備に節水器具を使用している。 ・水源かん養に取り組んでいる。 ・熊本県森林吸収量認証制度の認定を受けている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・エコアクション21を取得している。 ・熊本県リサイクル製品認証を取得している。 ・再生用紙利用を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・規格外や未利用の農林水産物を有効活用している。 ・フードドライブ活動を推進している。 ・外食産業において、小盛メニューの導入や持ち帰りへの対応を行っている。 ・社内全体で3010運動に取り組んでいる。	1	2					6.4						12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・オフィスの壁面緑化や植栽に取り組んでいる。 ・地域の緑化活動に参加している。 ・阿蘇草原応援企業サポーターに認定されている。											11.6 11.7		13.1 13.3	15				17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・再エネRE100宣言の参加企業である。 ・太陽光パネルや蓄電池を設置し、オフィスの節電に取り組んでいる。 ・地熱発電など、再生可能エネルギーを利用(供給)している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・●●等の活動により、持続可能な森林の経営・管理に努めている。 ・熊本県版育成経営体「くまもとの森林を守り育てる林業経営体」に登録されている。 ・【予定】令和●年●月までに、植樹等の環境保全活動への取組みを開始する。 ※森林資源を使うだけの取組みは記載できません。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13	15						
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 ・定期的に植樹ボランティアに参加している。 ・熊本県森林吸収量認証制度の認定を受けている。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13	15						
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・●●によるプラスチックの使用削減や環境にやさしい●●の使用に取り組んでいる。 ・【予定】令和●年●月までに、プラスチック製品の使用を抑制した取組みを開始する。(紙ストローへの変更等)												12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・ノーマイカーデーを設定し、公共交通機関での通勤を推奨し義務付けている。 ・公用車(社用車)は、全てEV車としている。 ・【予定】令和●年●月までに、従業員のエコカー購入補助(支援金支給等)制度を創設する。									9.4		11.2		13.1 13.3							
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・2050年CO2排出量実質ゼロを目指し、CO2の削減に係る計画を立てている。 ・事業活動温暖化対策計画書制度に基づく計画書を提出している。 ・【予定】令和●年●月までに、CO2の排出量実質ゼロとする活動への取組みを進める。(植樹やクレジットの活用などカーボンオフセットの取組み)							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2			

